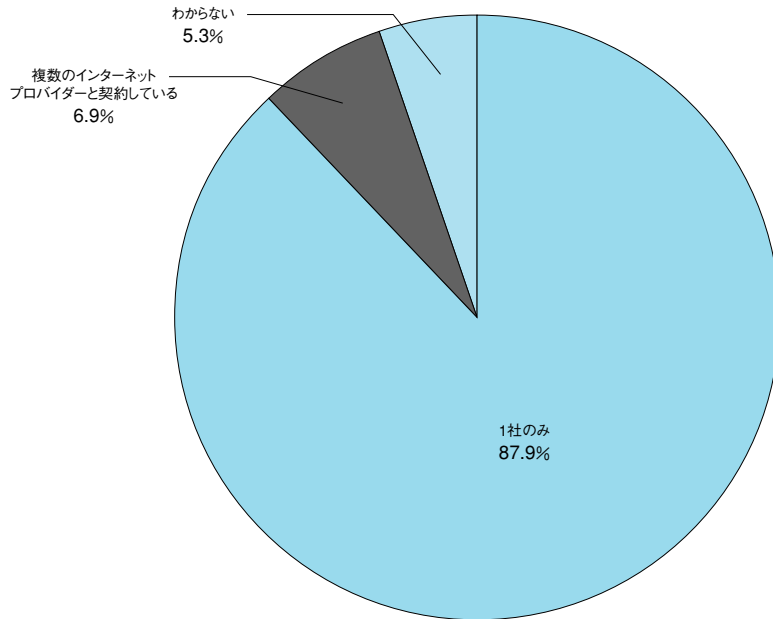


ISP全体動向

ISPの契約は1社のみがほとんど

資料2-9-1 契約しているISP数 N=2,000

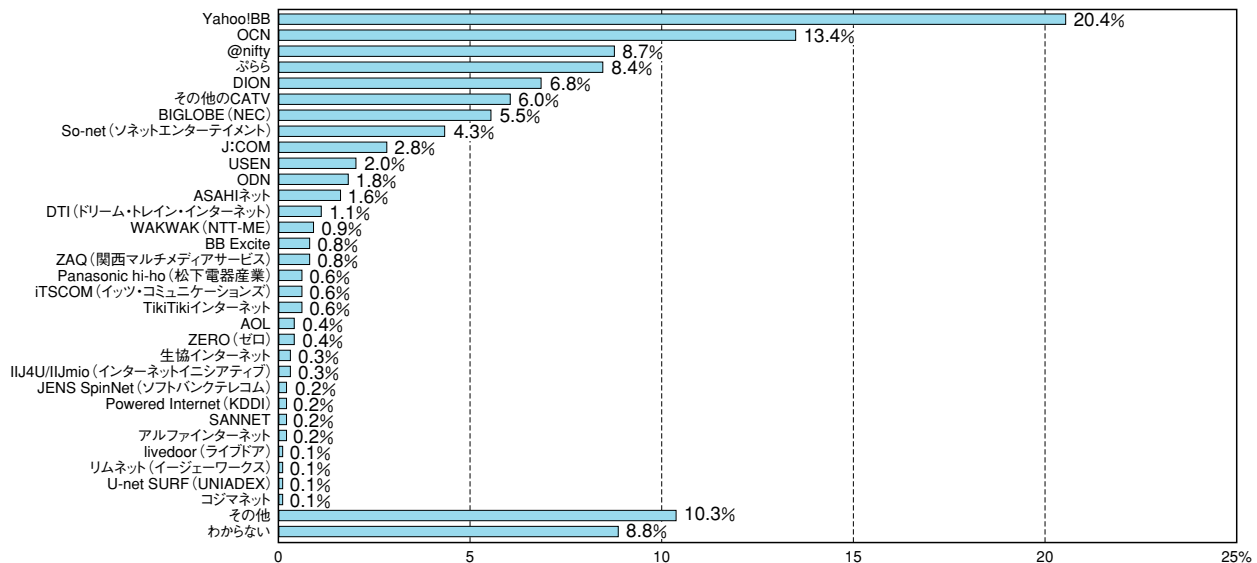


インターネット利用者の契約しているISP数は、「複数のインターネットプロバイダーと契約している」は6.9%のみで、「1社のみ」が87.9%とほとんどを占めている。複数のISPを利用しているのは、キャンペーンなどで接続回線を変更する場合にISPが指定されていることがあり、従来利用していたISPとの契約を残すケースなどが考えられる。

©impress R&D,2007

ISPは「Yahoo!BB」がトップ、「OCN」「@nifty」が続く

資料2-9-2 契約しているISP（複数回答） N=2,000



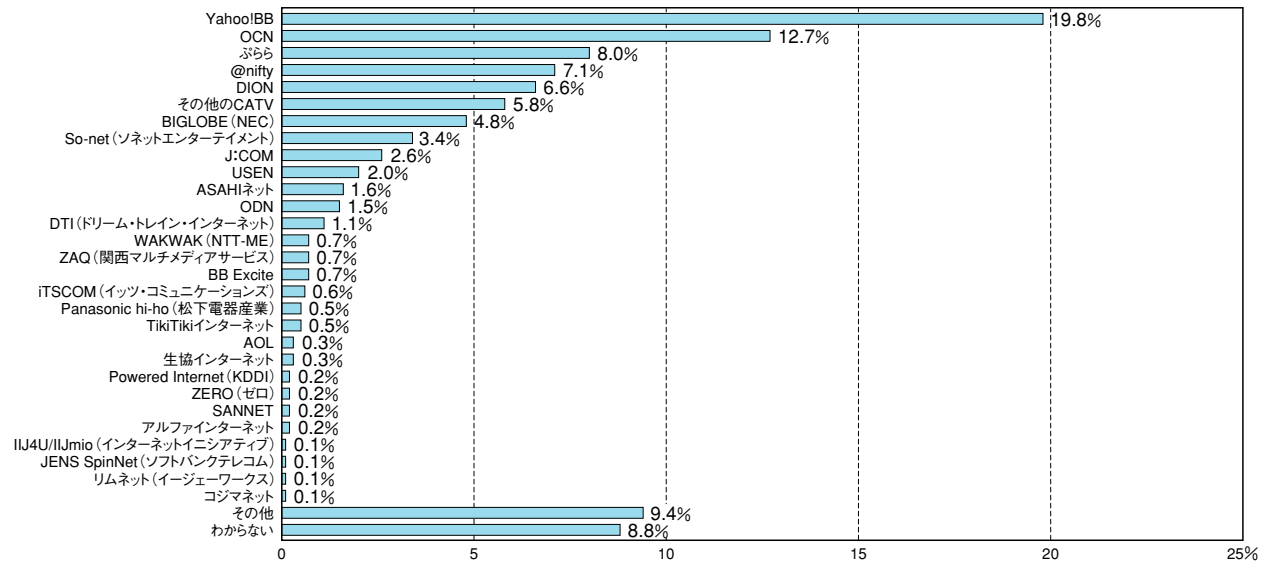
契約しているISPは、「Yahoo!BB」が20.4%と昨年同様トップであるが、NTT系列の「OCN」が13.4%で2位となっている。光 (FTTH) の普及とともに、回線で圧倒的なシェアを誇るNTT系列の「OCN」が会員数を増加させているとみられる。

©impress R&D,2007

ISP全体動向

最も利用しているISPは「Yahoo!BB」が約2割でトップ

資料2-9-3 最も利用しているISPランキング(単一回答) N=2,000

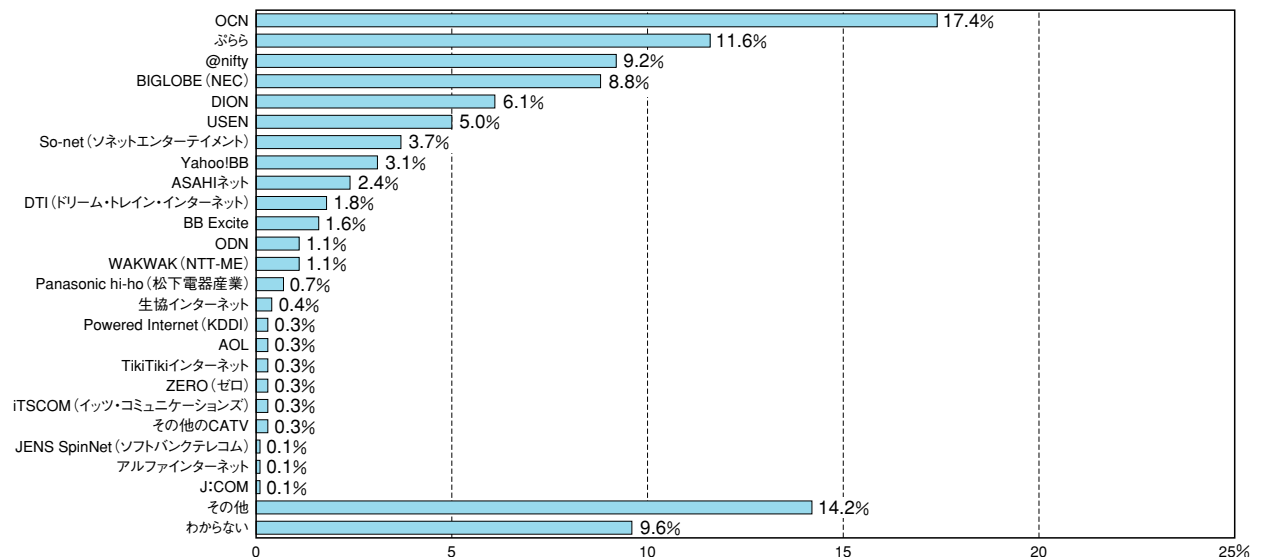


最も利用しているISPをみても、1位が「Yahoo!BB」、2位が「OCN」と順位は変わらない。複数回答で3位である「@nifty」が4位に下がっているが、おおむね複数回答の順位との変動はみられない。

©impress R&D,2007

「OCN」「ぷらら」といったNTT系列のISPが上位

資料2-9-4 光(FTTH)利用者が最も利用しているISPランキング(単一回答) N=706



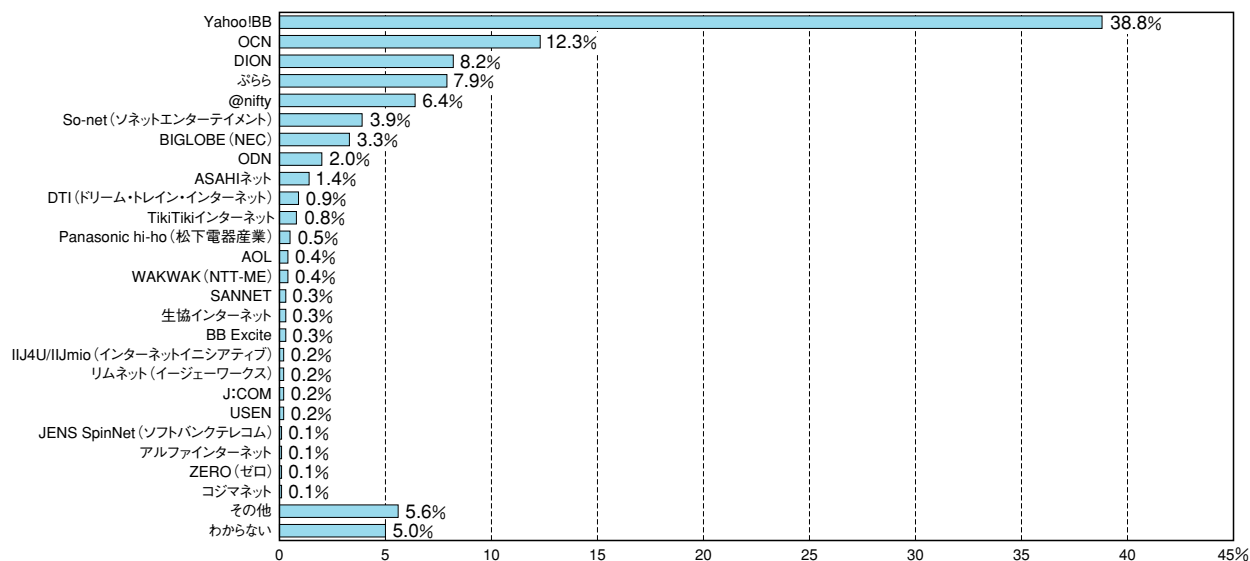
光(FTTH)回線利用者が最も利用しているISPをみると、「OCN」が17.4%、「ぷらら」が11.6%と、光(FTTH)で高いシェアを誇るNTT関連のISPが上位を占めている。以下、「@nifty」が9.2%、「BIGLOBE (NEC)」が8.8%と続いている。

©impress R&D,2007

ISP全体動向

ADSL/xDSLのISPは「Yahoo!BB」が圧倒的

資料2-9-5 ADSL/xDSL利用者が最も利用しているISPランキング（単一回答） N=928

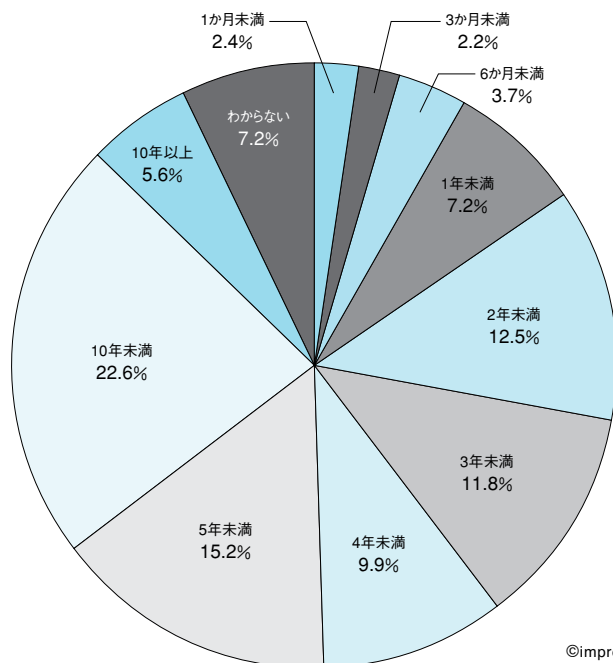


ADSL/xDSL回線利用者が最も利用しているISPをみると、「Yahoo!BB」が38.8%と他を圧倒している。以下、「OCN」が12.3%、「DION」が8.2%、「ぷらら」が7.9%と続いている。

©impress R&D,2007

ISPの利用歴は5年以上10年未満が22.8%

資料2-9-6 最も利用しているISPの利用歴 N=2,000



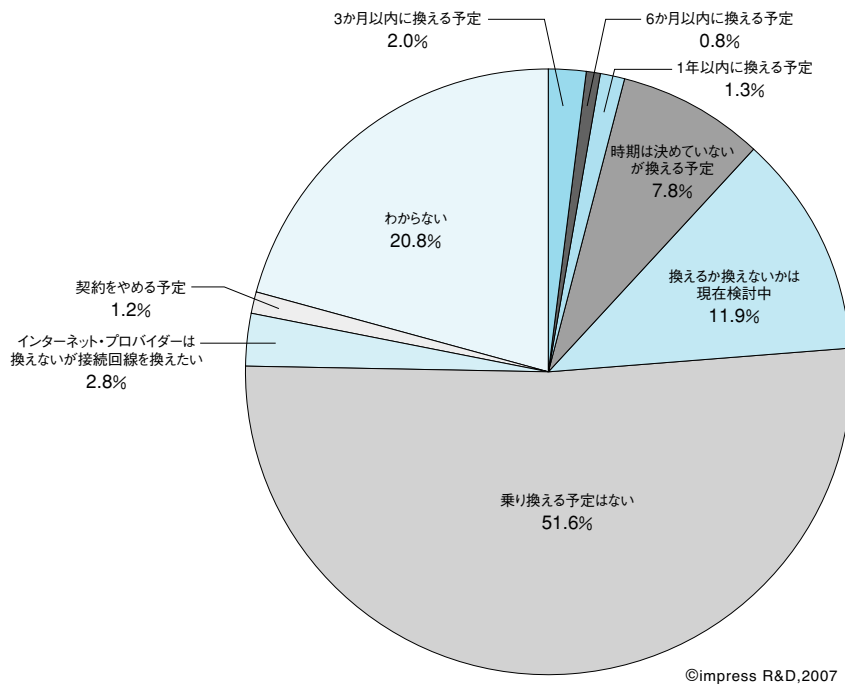
最も利用しているISPの利用歴をみると、「10年未満」が22.8%と最も高く、次いで「5年未満」が15.2%となっている。全体的な傾向は、前述の現在利用中の接続回線の利用歴とほぼ同じであり、接続回線の変更時以外にISPを変更する機会があまりないことがうかがえる。

©impress R&D,2007

ISP全体動向

ISPの乗り替え意向は低い

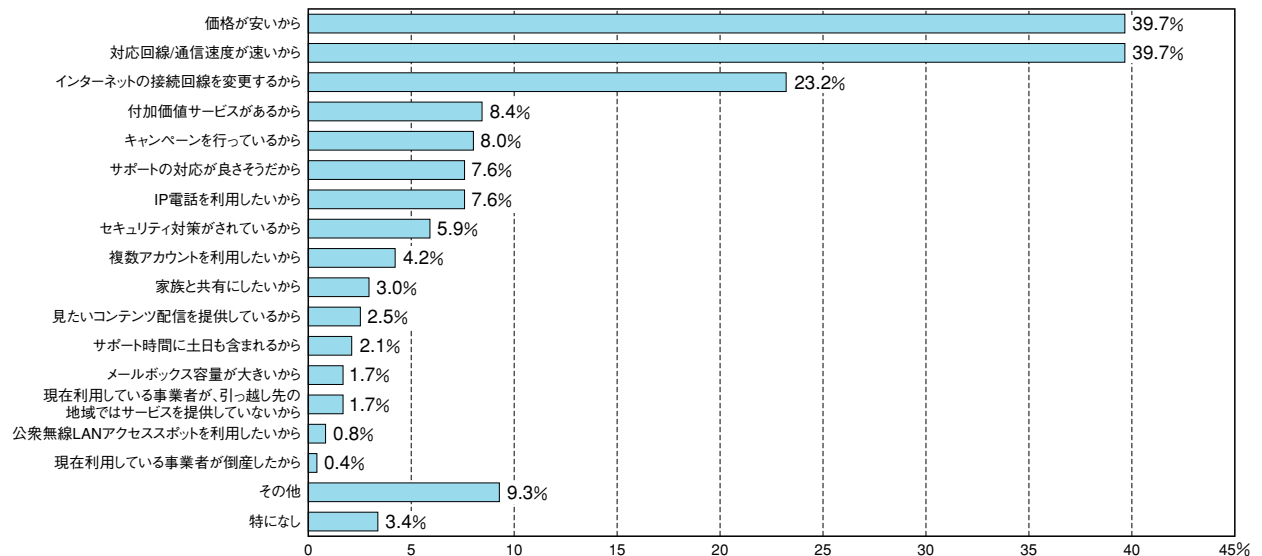
資料2-9-7 ISPの乗り換え意向 N=2,000



ISPの乗り換え意向をみると、「乗り換える意向はない」が51.6%と過半数に達し、乗り換え意向がある層と「換えるか換えないかは現在検討中」をあわせた乗り換え可能性がある層は4分の1程度である。現在利用中のISPに満足しているという点と、よほど不満がない限りは契約などの煩わしさやメールアドレスが変更されるといった点から、ISPの乗り換え自体を考えたことがない利用者が多い結果であると考えられる。

ISPの乗り換え理由は価格と速度

資料2-9-8 ISPの乗り換え理由（複数回答） N=237

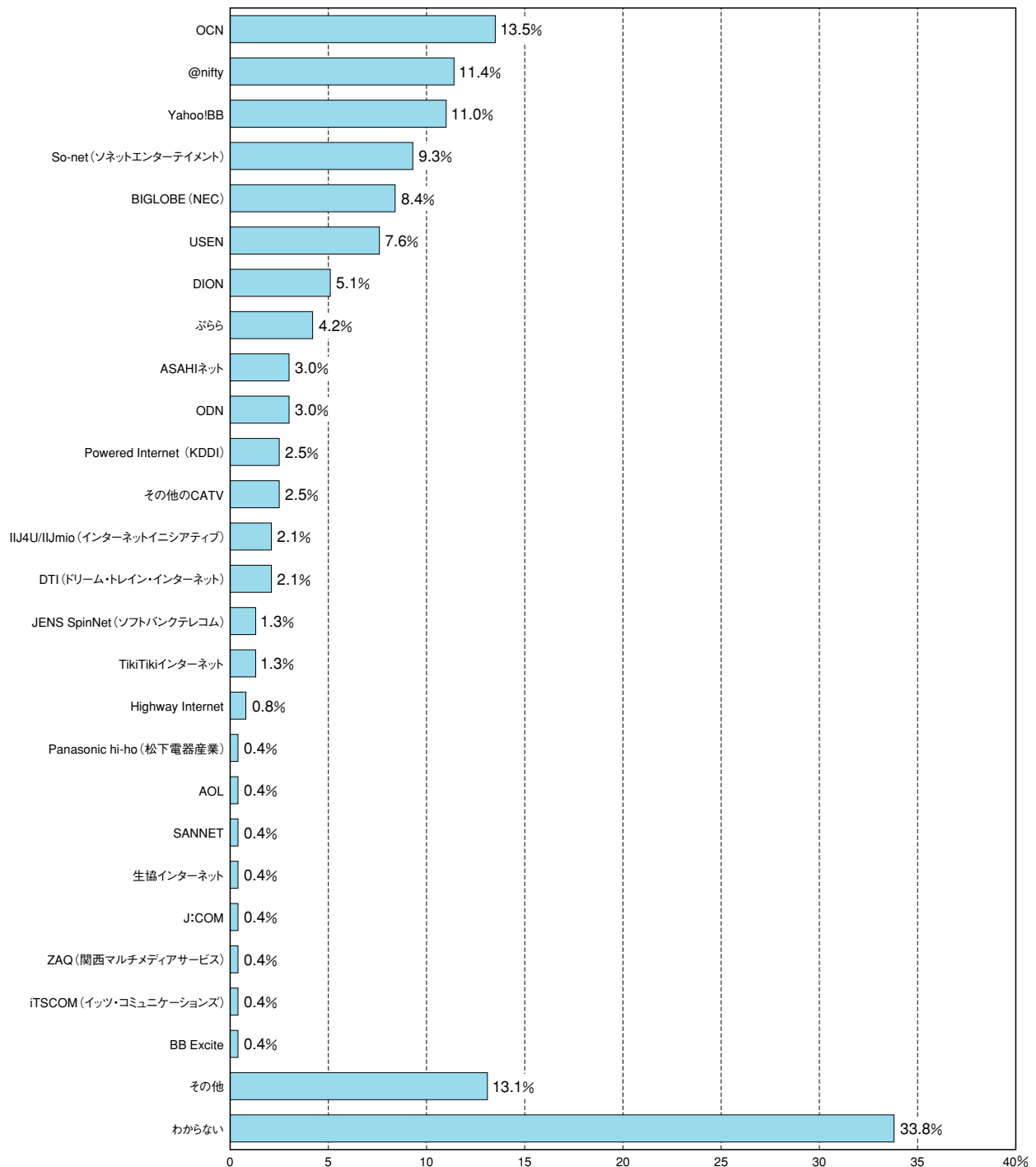


ISPの乗り替え意向をもつサンプルの乗り換え理由をみると、「価格が安いから」「対応回線/通信速度が速いから」が39.7%でトップであり、価格と速度といった利用者にわかりやすい項目が選択の大きな要因となることがわかる。一方で、「インターネットの接続回線を変更するから」が23.2%であり、接続回線の変更時が利用者獲得の大きな機会となることがわかる。

ISP全体動向

乗り換え予定のISPは「OCN」「@nifty」「Yahoo!BB」の順

資料2-9-9 今後乗り換え予定のISP(複数回答) N=237



ISPの乗り換え意向を持つサンプルの乗り換え先ISPをみると、「わからない」が33.8%と最も高く、利用先を具体的に決めていない利用者が多数である。トップは「OCN」であり、回線の変更では光（FTTH）回線への意向が強く、その結果を反映していると思われる。

©impress R&D,2007



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp